

太陽の城跡地の活用について

最終素案

1 市民意見聴取の結果	1 ページ
2 これまでにいただいた御意見	2 ページ
3 意見整理マングラート	8 ページ
4 市民意見聴取を踏まえた新たな方向	9 ページ
5 今後の予定	18 ページ

総合政策部企画課

【全体】

実施方法	人数
意見聴取	1,346
アンケート	1,489
計	2,835

【意見聴取】

手法	開催回数	参加人数
団体依頼型	22	1,029
団体公募型	11	193
専門家	1	4
ほっとミーティング	1	84
議会全員協議会	1	36
計	36	1,346

【アンケート】

実施場所・方法	回答数
パネル展来場者	73
Web(あいち電子申請システム)	162
eモニター	68
市民団体実施アンケート	1,186
計	1,489

※聴取先の団体(聴取した順に掲載)

岡崎青年会議所、私立幼稚園連盟、岡崎肢体不自由児・者父母の会(父母の会)、岡崎市聴覚障がい者福祉協会(岡聴会)、岡崎市身体障がい者福祉協会(身障会)、岡崎地域精神障がい者家族会(せきれい会)、岡崎市手をつなぐ育成会、岡崎市障がい者福祉団体連合会、岡崎市観光協会、私立保育園連合会、7町・広域連合、岡崎商業高校、美川中学校、岡崎華道連盟、あったか岡崎市政の会、岡崎市青年経営者団体連絡協議会、岡崎年金者組合、地元町内会(明大寺本町第一、久後崎二区)、校長会、まちづくりマイスター、愛知産業大学、ONE RIVER、新日本婦人の会岡崎支部、岡崎市民合唱団、市民の声おかざき、附属中学校、竜海中学校、緑丘学区総代会、岡崎トーク、私立幼稚園PTA連絡協議会、岡崎政経同友会、議会全員協議会

※パネル展実施結果

南部地域交流センター「よりなん」	6/30~7/4
北部地域交流センター「なごみん」	7/14~7/18
東部地域交流センター「むらさきかん」	7/21~7/25
地域交流センター六ツ美分館「悠紀の里」	7/28~8/1
図書館交流プラザりぶら	8/6~8/17
額田センター「こもれびかん」	8/20~8/25
西部地域交流センター「やはぎかん」	9/2~9/7

実施

計画
変更

コンベンション施設は必要

「コンベンションホール」という呼び方は固いし誤解を招く／「コンベンション」では市民が利用しにくい印象に／団体の全国大会ができるような5,000人規模のホールが必要／西三河の拠点として人が集まる大きな会議場／既存施設にない1,000人規模のホールが欲しい／300人規模のホールが欲しい／200畳(約600㎡)の広さがあるといい／1,000人規模のホールの使い方がわからない／ホールの規模が小さくなることには反対／

柔軟に広さを変えられるホール・会議室

多様な利用ができるホールを(固定席は使いづらい)／柔軟に広さを変えられるホール・会議室／コロナ対応しながら会合を開ける広さ／縮

小するくらいならやらないほうがいい／ホテルなどの集客状況や多人数の宴会状況などを把握してから／泊まれて、会議ができて、分科会ができる場所／業界の展示会やイベント利用が想定される／遠隔の会議が全国的に広がっているのでwifi環境を持つ部屋を考えてほしい／東・西三河の財界にアピールすれば利用が期待できる／38万人都市で中心地にコンベンション施設があるのは当然／市内の企業が大規模

セミナーやレセプションを地元で行えないのは機会損失／会議室が確保できないのもっとほしい／アクセスのよい場所に会議室がほしい／バスなど便がいいので他市から人を呼ぶときに優先的に利用したい／都市圏には、主要な駅の近辺にコンベンションホールがあるので作ってほしい。中央総合公園までは遠い交通の便が悪い／自然科学研究機構には優れた研究者が多くおり、学会や研究会等の学術会議は小さなもの(100人程度)は同構内で行われているが、それ以上の会議体は実施されていない。今回のコンベンションができることで、もう少し大きな学会が誘致できる／中規模の学会は2000人規模なので、可能であれば2000人規模のコンベンションがあると、より大きな効果が得られる／岡崎市の迎賓館のような存在にすると良い。大きな会議施設やパーティスペースは必須／コンベンションホールの建設は必須／岡崎には、コンベンション

ホールが無いので、是非作って欲しい／コンベンションセンターに賛成／コンベンションホールがほしい。必要だと懇願している人がたくさんいる／この位置に設置する事で効果を発揮するもの、賑わいを誘発できるものということで、従来の計画通り、宿泊施設を備えたコンベンション施設が望ましい／将来の岡崎市の為に今、投資すべき／目の前の賛否で議論するべきではない／国際会議やイベントのレセプションに使用できるコンベンションホール。海外からのお客様をおもてなし出来るホテル／岡崎市はまだ観光都市としてはイマイチ。まずはシンポジウム&ミニ観光にて岡崎市の魅力を周知する必要があり、このためのコンベンションホールの整備は不可欠／コンベンションホールを整備しないのならば、観光都市としての取り組みは全て無駄になる。目先の事ではなく、先を見据えた上でコンベンションホール以外考えられない／岡崎市には必要／コンベンション建設は人の

流れを作り、商業の発展へと繋げるための方法として良い計画であり市にとって有意義／市全体の今後の発展を願うのであれば新たな施設を作り人の流れを遮らない道を築くべき／1,000人規模の利用可能なコンベンション施設は必要／バス、電車の便が市内では一番いいこの場所に音出しが可能な施設を作ってほしい／団体の活動で使える会議室がほしい／可動式の間仕切りがあるといい／会議をするのに中総は使いにくい、ビニールを敷いて催事を行いたくない／コンベンション施設整備を求めた経済界の声を重視すること／建設を推進しエリアの発展を推進／新しい施設ができれば使われるはず／コンベン

ションの黒字は困難、市でやるしかない／市内企業が自前で集会施設を建設・維持しなくてよくなる／例会使用、合同例会の提案などの赤字削減策は必要／岡崎の迎賓館であってほしい／市民、子どもが自慢

できるような施設を／コンベンション施設整備は長い目で見て長期リターンがあり、市の価値が上がる事業だ／集客施設を呼ぶことがブレイクはいい／竜美丘会館の機能を移す／料金が高くて企業は使う／中小事業者が使いやすい料金設定／安く使える会議室が欲しい／料金は安いほうがいい／市内企業でも利用できる料金設定を／料金はりぶらのレベルがいい／会議室は無料がいい／自己負担なしで使える空間／安く

使えるなら赤字でも問題にすべきではない／市民も使えるよう予約枠の確保／入場料は高くてもいいので、県内初の施設を／中途半端になつてはいけない／数字には表れないが経済波及効果は高い／市民のための施設になると赤字がかさむ／ライブなど音楽イベントができる場所／駅から歩いて行けるコンサートホール／婚活イベントがやれるホール／気楽に花の展示会ができるところ／

水が使えて、会場費が安く、駐車場、レストランもあって居心地のいい場所／文化で使える空間／立体的に自由に展示ができるような空間／ガラス張りで光がふんだんに入る多目的ホール／事業者が借りてイベントをし、市民は料金を払い観覧する場所／気軽に遊びに行つて行事をして泊まれる場所／市民が使える施設に／市民のための施設／市民が積極的に活動で利用する施設／市民が主役のまちづくり情報館を核とした施設／金山の名古屋市都市センターのようなまちづくりをテーマにした施設／全国の進んだまちづくり情報を市民に伝え市民団体が交流できる場／どのようにも使える自由度の高い施設／市民が活用できる、豊かな生活

につながる施設／市民が自由に無料で使える施設／パーティーがない時はピクニックなど市民が思い思いに使える施設／電光掲示のモニターがあると観覧は使いやすい／話した内容が文字で出る設備がほしい／緊急対応のランプをつけてほしい／商業地域には経済に資する施設を／宿泊者が増えれば周辺の食事による経済効果が大きい／東岡崎の再整備は、ここの整備があつてこそ価値が出る／東岡崎駅前とあ

わせて面的に整備を進めるべき／QURUWA戦略の総仕上げの最後の拠点整備である／周辺エリア魅力があるので施設利用者の回遊も期待できる／みんなが商業にも娯楽にも使える場／

実施 計画 変更

中核市に相応しいシティホテルは必要で+αとして集客力のある複合施設が併設されることを期待／**観光の見どころを紹介、案内してくれる機能を**／歴史や観光を発信するような機能を／**立地は観光にもってこい、福祉ではもったいない**／「福祉にはもったいない」はなぜ？福祉に携わっている人間からみるとかなり違和感／**都市の成長には変化が必要**／先進的でおしゃれな雰囲気／土地活用がされないのはもったいない／子育て支援、介護福祉関連の機能をもたせるべき／子供や障がい者のため施設はここ以外の場所で整備すればよい／来訪者をもてなす場所に／地場産品を売ればよく売れて経済効果が大きい／ソーシャルディスタンスを十分にとって大人数が集まれる場／**1階に喫茶があれば市民の利用も期待できる**／**講座の終わりにご飯を食べて交流できるカフェ**／市民が無料で使えるギャラリー空間／**市のお土産の販売をする場**／きもちいい環境でコーヒーが飲めるカフェ／川を望めるおしゃれで高級なレストラン・カフェ／大人が思い切って足を踏み入れたいようなオシャレなもの／子どもが遊ぶものは混ぜなくても良い／**児童館**／児童館のような子どもの遊び場／児童館は車をたくさん止められる郊外に作るのが妥当／子育て支援施設はここに設けなくてもいい／1階にカフェと会議室、2階に勉強する場所／2階より上はホール・会議室、1階は市民が喜んでくれる場所／テスト期間中は子供たちに開放を／何も用事がなくても入れる雰囲気施設／犬を連れて入れて、預けられれば、散歩のついででも入りやすい／施設で完結するのはよくない／**科学館、プラネタリウムでこどもの科学の芽を育てる**／安城にあるような、プラネタリウムが岡崎にもあればいい／**プラネタリウムや科学館など子供たちが科学を学ぶ施設**／**プラネタリウム**／徳川家康の歴史、自然科学研究機構の科学を取り入れた内容のプラネタリウム／**科学館**／プラネタリウムを併設した科学館など、子供が科学を体験できたり、学べたりできる施設がほしい／蒲郡の生命の海科学館は岡崎の子供も多く利用している。岡崎にも科学実験講座ができる施設がほしい／実験講座ができる施設がここにあれば、建物だけでなく、河川敷も含めて外に飛び出して親子で遊べる／スクリーンをドームにしたような施設があれば、プロジェクターを使ってプラネタリウムや会議、講演会もできる。バードウォッチングの後に映像で振り返るなど、外での活動とリンクさせられる／**科学館やプラネタリウム**／ドーム状のスクリーンにすれば、プラネタリウム以外の様々な利用を考えられる。岡崎ならではのもの、岡崎だけのものになれば、保護者も市外の子も利用する／美術博物館＋児童美術館(外に向けてもはずかしくないもの)を／特徴ある他と差別化した施設／障がい者が使える施設があれば安心できる／高齢者が安心して過ごせる憩い空間／**子供が安心してすごせる場所**／子供が自由に1人で来れる場所／バリアフリー対応を／障がい者が子供から大人まで楽しめる施設／エレベーターはストレッチャー対応に／健康者と障がい者が触れ合う場／**子供から高齢者まで楽しく過ごせる場所**／高齢者、子供、障がい者が使える、集まれる場所／**子育て世代が利用できる施設**／**こどもも遊べてすぐいい施設に**／**こどもが遊べる場所**／こどものための施設／雨の日にこどもを連れていく施設。平日昼間に母が子を持って相談、交流できるといい／発達障害や人間関係に悩む親子がいる。親を含めて相談できるといい／学校で部活が少なくなったときの社会的受け皿として、音楽やダンスなどができる場所／敷地が狭い中で難しいと思うが、ブラスバンドやオーケストラ、コーラスなどの音楽活動ができる場所があるといい／自由に集まって音楽ができる場所。ピアノの常設もどうか／音楽で若者が集う場所／平日は母が過ごし、それ以外は子供たちが過ごせる場所／市内のこどもが通いやすい場所なので、こどもで賑わう場所になるといい。プラネタリウムや遊具／次代を担うこどもの夢、希望を具現できるような場所／こどものためのスペースが欲しいとの声に応える姿勢は理解できるが市内の他施設との差別化が必要／若い世代が活用出来る、活用しやすい施設／**外で遊ぶ子供を見ながらご飯が食べられる場所**／クローズして会議室としても使える屋根空間／こどもが騒いでも怒られないような、外で遊ばせられる空間／行き場をなくしている中高校生も安心していける場所／雨が降っても楽しめる場がほしい／建物を屋根空間にすれば事業費が下がる／屋根は花火観覧に配慮を／広く使うときは屋外の屋根広場とつなげて使う／屋根空間は人を外に出す装置として良い／**建物とつながった屋根広場空間があれば川につながる**／堤防道路からデッキを張ってその上を広場に／屋根・ドームにしておくだけでもいい／**夏場の炎天下でも安心して利用できる屋根が必要**／施設から外に広がるような空間が必要／日影があったほうがいい／雨天でも使える広場／QURUWAをめぐる雨やどりのできる施設／炎天下や雨天でも子どもが安心して過ごせる施設／子供が遊べる室内型の施設／トイレにはユニバーサルベッドが欲しい／こどもを呼ぶなら子供用のトイレも／出入り自由な公共施設に障がい者対応のトイレを／市民が自由に出入りし軽食やトイレを利用／散歩していても使えるトイレ／障がい者が使えるトイレ／駐車料金は安く／**駐車場はたくさんほしい**／岡崎では車がないと困るので、近辺も含めて駐車場を確保してほしい／**駐車区画は広く、子連れも使いやすい**／バスの駐車場も必要／**駐車場は屋根付きで(雨に濡れたくない)**／搬入で乗り入れられる駐車スペースが必要／

実施 計画 変更

足の不自由な人をゆっくり降ろせる駐車スペース/地震など緊急時は電力供給、断水対応、医療対応/大雨、地震などの災害の時の避難場所/フラットで広くて空調もある避難所になる/ワーケーションの場として利用/やわらかい施設がいい/市のシンボルとなる建物/ロケーションを活かして市の名所に/建物自体が絵になる岡崎らしい名所に/城・川・桜・川面の景観になじむ建物を/城と川を一緒に望めることは魅力/岡崎城の景観を阻害しない高さの建物/花火が見えなくなるような背の高い建物はやめてほしい/川やまちとなだらかにつながる空間を/規模は小さくても集まれるキレイな建物がほしい/空間の構成をよく考えること/対岸からの見た時の景観も大事/リバーフロントエリアはお洒落なトーンで統一されているのでそれを維持してほしい/大きな建物が建つと広場空間が手狭になる/ホテルニューオータニのようなガーデン/シェアサイクルのポートを置く/観覧車を建ててほしい/施設利用者には桜城橋などで遊んで帰ってもらう/足湯のように散歩で疲れた時に休める施設を/キッチンカーが入れてイベントができる空間/川で遊んだ後の汚れた手足を洗える場所/アスレチックができる/ペットも連れてこれるように/乙川も活用したアスレチックパークで、インドアとアウトドアを共有/インドアとアウトドアでつながる空間/インドアのキャンプ場やピクニック広場を南公園と分担して整備/川や外で遊んで、イオンより大きいフードコート/川の水を使った水族館的なもの/岡崎市の材料を使った料理体験/グランピングみたいな感じで、川があって疲れたら休む場所/キャンプ用の浴場/岩盤浴のような落ち着ける空間/若い人たちが将来にわたって長く使える、未来を感じるワクワクする施設/未来の子供達、現在困っている方々を見すえた施設/集客力のある複合施設/街中で野菜を育てたい人のための場所/額田の木を使った木造で/岡崎をよくするために整備や運営を岡崎で納税している業者、市民にやらせてほしい/岡崎をよく知っている人が使う人の意見を聞いて設計してほしい/臨海公園のように芝を生やせると環境によくていい/体育館のようなものや大きな広場を作れば人も集まっていい/ここにしかない、乙川リバーフロントのイベントや屋外と連動した若者が楽しめる施設/近隣にないレジャー施設/子どもたちに色々な劇をみせられるこども劇場/イオンを作って欲しい/遊園地みたいなテーマパーク/アウトドアとインドアを繋ぐ土間のイメージは非常に良い。岡崎城とのバランスを考え、和モダンな建物が良い/多くの人が集まる場所ができることは、岡崎を知ってもらう機会に繋がり、経済効果が必ず見込まれる/人口の多い岡崎市では会場さえあれば、イベント開催の候補地としてあがるのでは/くるわ戦略と組み合わせ、ビジネスユースだけではなく、市民の為の様々なイベントを行える会場とし、コンベンションホールの周りの商店や飲食店へ与える経済効果を考えて作るべき/東岡崎駅より繋がる大型コンベンションホールをつくり、イベントや各事業が開催出来ると良い/さらには、桜の城橋にも繋げて、地域の導線をつくると良い/できるだけ幅広い人が集まることのできる施設はよい/ホールの屋上に芝生(のような)広場があったりオープンカフェがあったりするとよいのではないかと/自然を感じられるような、地域、周辺環境との融合ができるコンベンション施設の建設を強く望みます/コロナ収束を予定して、いろいろなイベントのできる市民会館の小規模版/桜を見ながら食べられるオトリバーのようなグルメ/宿泊施設も足りない/土間って、結局内と外がひとつつながりになっていることだとすれば、乙川とあわせて楽しそう/QRUWAに民間施設しての目玉がほしい/岡崎市内の市民・企業が利用しやすい施設であればよい/施設建設は賛成だが、岡崎市内の利用者を増やしたり、岡崎市内企業に仕事が回ってくる方法を考えると、税収や雇用にプラスに生じるので、市民・市内企業が良くなる計画を立ててほしい/地元の木材の内装・外装・椅子・机など、とにかく地元産にこだわって建築して欲しい/コンベンションセンターを建設するにしても会議など無い時は市民が気軽に立ち寄り利用できる空間にして欲しい。自然食レストランなどもあると嬉しい/既存の施設では代替の出来ない、特別なオンリーワンの機能を有した施設でない、新たに建設する意義は少ない/最低限、名古屋鉄道東岡崎駅舎の大規模改修を前提として、周辺全体の再開発を進めるべき/東岡崎駅周辺再開発事業の中核を担う機能を有した施設の建設を望みます/コンベンションホールとホテル、市民が集まれる以前の太陽の城のような施設も併設/市民も大いに活用できる、コンベンションホール/日曜日もやっている、室内でも体を動かせる固定遊具を置いて欲しい/小さい子どもから小学生までが楽しめる施設。中高生が勉強会できる空間/コンベンションホールは反対。市民の税金を使いすぎず、シンプルに作って欲しい/岡崎市で何かやりたくとも決め手にかけての事が多い。「事業でも岡崎市」という印象を与え、技術力のある企業が集まることのできるコンベンション施設に期待する/岡崎に大きな集客施設もホテルもなく、数年後の大河ドラマの時の観光増加に間に合わず、チャンスを逃している/中途半端な建物ではなく、河川の自然風景も上手く利用した、今の岡崎市にはない規模のものを期待/コンサートやダンスなどの市民の皆さんの、発表の場になると良い/土間のような機能を持つイメージは賛成。大規模会議から小規模市民団体までが使い、河川敷エリアは市民や観光客が利用できる商業施設を希望。子供の一時預かり施設も検討を/コンベンション機能は必要。日常にも使えて、いざとなったらレセプションもできる。そのような施設が必要/イオンにはないハイブランドのショップや有名飲食店がありつつ、大きな会合が開けるコンベンションも併設するようなモノが好ましい/普段は岡崎及び近隣の市から来客で賑わい、コンベンションがある時は、また別の多くの人が集まる状況が良い/アウトドアであり、インドアであるというところはいい/岡崎市のシンボルとなるようなものになることを期待/現状維持には常に変化が必要/大学が良いと思います/箱物であればトランポリンやボルダリング等の室内競技が気軽に楽しめる施設、又はオペラ座のようなインスタ映えし音響の良いコンサートホール。普通の建物では人は来ないので、隈さんのような有名な建築家をお願いして欲しい/騒音、健康障害、交通事故などが駐車場が原因で発生した場合の責任を明確にしてから計画を進めること。近隣住民の生活を犠牲にしないこと/年中利用可能な魅力的なプールの復活を取り入れてほしい/

実施 計画 変更

ナイトプールなどうまく活用で若者や高齢者、障がい者を呼び込み、岡崎名物やQURUWAも上手に取り入れるといい／一極集中型開発ではなく市内の既存施設との融合を望む／岡崎市は文化的な施設が大変貧弱だから1200人以上収容できるホール、または、中学・高校生が演劇・吹奏楽・合唱の練習、大会の会場として利用できるような施設を／東公園の恐竜と共に、子供達の知的好奇心とロマンを刺激できる施設／観光客がQURUWAエリアで一日中過ごせるようにできると魅力的な観光地になる／とくにQURUWAエリアは徒歩か自転車(レンタサイクル)の移動が主になると思うので、観光客の休憩所はあっていい／東海オンエアが動画内で作った制作作品(濾過装置とか?)や使ってた小物などを展示するなど岡崎でしか見れない物を見せる場／土間のイメージは言い得て妙／岡崎公園と東岡崎駅の最短経路上に観光の場、寛ぎの場が出来ることで地域のますます活性化する／入ってすぐには吹き抜けのような空間があると良い／演劇に特化した箱がいい／地元の人が集まり将棋等で遊べる憩いの場があればいい／竜美丘会館の運用見直しやリノベーションなど複数案を検討すべき／駐車場スペースが1,000人規模の集会には不足／土間は中心部への玄関口としてイメージが暗くて悪い。風水でも凶／失われたままの児童館、郷土館の機能、市の歴史、文化、産業などを学ぶ施設、文教都市にふさわしい科学館等の設置について議論があるべき。結論を急ぐべきではない／乙川リバーフロント、QURUWAの周遊ルートに位置しており、人が集まる施設を作って欲しい／自然豊かな景観(資源)を活かし城や川が一望できる階段状のパブリックスペースを設ける／木造3層程度(高さ)の城下町風情の建物構成で、多目的な庭(パーク)要素は組み込むべき／エリアマネジメント上、どんな複合施設を図ればウォーカーブルが成立するかを整理した方が良い／多くの利用者の新たな体験価値を想像すべき／収益を見据えた事業性・サステナブル視点も大事／太陽の城跡地PJは、戦略の西の拠点としてとても重要／これまでの80億円投資プランは市民ファーストを感じないし市の潤い及び近隣都市への波及効果も感じない／周辺の環境と調和した施設／多くの市民に使ってもらえる施設には共感する／河川敷や堤防をホールと一体的に活用するのが理想的／コンベンション的な機能と、市民が普段の生活や季節のイベントで立ち寄れるような施設／市民が未来に渡って誇りを感じられる施設／みんなが安心、安全に使えるような癒しの空間／市民の役に立つ、納得のできる施設／河川緑地の活動での問題点(トイレ等)をカバーできる気軽に利用できる施設／野外などで天体観測や人口衛星とアクセスできる場所。使わない時は、デイキャンプ場所／クルワエリアの中心となるような施設／子供たちが利用できるプラネタリウム、映像シアター、科学館／科学館またはそれに類する施設、多くの市民が参加できる生涯学習施設／トランポリンやボルタリング／科学実験教室やサイエンスショー／自然史博物館／宇宙とつながるプラネタリウム、自然とつながる科学館／「自然科学研究機構」とコラボし最新科学に触れるコーナー、おもしろ実験教室や生き物に触れるエリア、定期的な科学マジックショーの開催、プラネタリウムや岡崎の自然を紹介するような映像が見られる巨大スクリーン／子供たちの学習の場、プラネタリウムの映像シアター／土間という例えばは古くさくて暗い印象を与えるのでやめた方が良い／オープンで風通しがよくオシャレなイメージの施設／子ども科学館／コンベンションホールについては、正直あまり必要性を感じない。科学館やプラネタリウム、科学実験や映像シアター／科学実験の体験、プラネタリウム／働き方改革につながる場所。市民が集うことができる会議室。子供の学習場所。趣味講座ができる場所／化学実験ができる施設／独立した施設ではなく線の中核となる施設／名鉄と愛環とをつなげる総合駅／岡崎市の貴重な生き物を保護し季節を感じることでできるビオトープの公園／駐車場の確保は必要。多目的全天候広場と会議室やレストラン、フードトラックなどが集うイベントスペース。プラネタリウム、室内型アスレチック／さまざまな会議で使えるコンベンション施設、家族で楽しめる科学館やプラネタリウム、ペットと過ごせる憩いの場所／商業施設、コンサートホール、イベント会場、ファーマーズマーケットスペース／子供たちの情操を伸ばすための施設(例えば、科学館など)。ミニステージも設置し、発表の場としても利用／岡崎の子供たちが岡崎市をもっと知ってもっと好きになって、将来もずっと誇りに思ってもらえるような場所／岡崎の自然を紹介したり、実験ができる施設。岡崎の歴史も一緒に学べる施設／人が集まりやすい、気軽に入れるところ／三河の歴史を体感出来るコンベンションホール／市民が気楽に利用できる、市民は利用料が半額になる施設／足裏健康や足湯。川の浅瀬で水遊び出来る場所／とりあえず駐車場でいい。跡地に何かつくるとはやめるべき。ホテルなど建築は愚策中愚策／ホテルなんか絶対いらない。市民が活用できるもの、生活に役立つもの、少子高齢化を見据えたもの、長く、どの世代も使える市民のための施設／アーバンスポーツやグランピングができ、朝市や夕市やカフェが合体した子供も若者も老人も観光客も楽しめるスペース／岡崎城を意識し家康公を関連させた土間・観光客が寄ってくれる江戸村、太陽の城を継承し子供が雨でも遊べる施設。上層部を宿泊施設・会議室等に活用／今のままの計画で、有効活用できればよい。児童館とか目的を決めてしまうと、潰しがきかない。市民が有効活用できる場／遊具が充実した公園。発達障がい児や、身体障がい児の療育施設、放課後等デイサービス／老人が気楽に利用出来る施設／ホテルやコンベンション施設の需要は見込めない。マルシェ、BBQ、キャンプなどが出来る施設、公園／単なる広場にしておくか水害対策用品格納倉庫／歴史博物館／市民が入りやすい施設。有名飲食店や有名小売店を誘致し注目を浴びる施設／前回の案で良い／道の両脇にお店が立ち並んで縁台で休んだりできる、江戸時代の町並みの再現。各年代の市民が等しく楽しくて、くつろげる空間／岡崎警察署の分署／土間の発想は大賛成。児童館や高齢者が気軽に集えるスペース、飲食店／岡崎の歴史と今を感じられる場所。そこを始点に、岡崎市内の観光名所や歴史施設などを半日とか1日かけて回る観光バスツアーの始点／岡崎市全土の発展を考えてほしい。ホテルやコンベンションホールを作ることはこれからの岡崎の経済発展を考えてもよいこと／格安な急速充電設備。最大出力の充電設備と、PHEV用普通充電器を複数設置／アウトドア、家族と過ごせる、イベントに利用可能な空間／岡崎市のシンボルタワー／色々な形に変化できる「土間」はとてもよい。コンベンション的な公共施設と子どもたちが遊ぶ施設は分けて。コンベンション施設をぜひとも作っていただきたい／遊園地、公園等の遊び場より実益を生み出す施設／合唱の練習施設／

実施 計画 変更

元々子供向けの場所だったなら、元に戻してほしい。オンライン化が進む中本当に広いホールが必要か？/withコロナの世界になっていく中で、1000人規模の施設を作ろうとすれば現状の倍の広さは必要になり現計画では不足する/コンベンションホールの議論は、社会福祉が改善されてから/交通の利便性が低いため、利用することが想定できない/子どものための施設。科学館(プラネタリウム)、博物館、室内遊具、各種ワークショップ/本来のコンベンション機能は有したものとした上で、市民も利用しやすい場所/今後、大きな施設の需要はなくなる。今あるホールや会議室等をオンライン会議に適応できるように設備を整える事が必要。避難所/Eスポーツの殿堂/市民が気軽に集まりリラックスできる場所。避難場所としても利用。岡崎と近郊の名所旧跡を紹介し、四季の見所をオンラインで見せる。特色ある企業、名工などの紹介/箱物を造っても利用が難しい。まずは交通インフラ整備。/38万都市にふさわしいコンベンション施設/年代を問わず利用できる器具を配置した運動広場/気軽に参加できるイベント、市役所や図書館の機能/小植物園/誰もが使える市民の憩いの場的な施設/全天候型の子供施設/障がいをもって外に出かけにくい子ども来やすい場所/屋内、屋外の両方が使える施設/ユニバーサルデザインの施設/河川敷のイベントと連携使用/図書館やスポーツジムなどの総合的な施設/岡崎の木を使う/いろいろなスポーツを楽しめる場所。体を動かした後に休憩してから帰れるようなカフェやシャワールーム/ピオトープ、地域の人が交流する憩いの場/みんなで楽しめる運動施設/岡崎特有の食べ物の販売/運動することで健康につながる、市民の憩いの場/スポーツ施設と売店/スケートリンク/スケートボードができる公園/バスケットコートとカフェ/フリーマーケット/老人ホームと子供の家を合体させた「みんなの家」。お年寄りから子どもまで集まれる場/岡崎の特産物を販売する店やカフェ/皆が楽しめて便利だと感じられる場所/市民館/流行しているお店と木材で作る遊具/ペットを連れて雨の日でも散歩ができる交流公園/公園・広場/学生が使えるフリースペース。中学生が屋外、室内で自由に遊べる場所/岡崎ゆかりの人のミュージアム/気楽に休憩できるような雰囲気/国際会議はそうたくさんないのでコンベンションは300人くらいが入るようにする/建造物を作らずに日影ができればいい/アウトドアでサミット/普通のコンベンション、どこにでもあるものではダメ/交通のアクセス、駐車場整備は大事。循環バスを整備/多目的に何かができる施設/会議室など、市民が普段使える施設。河川敷、岡崎公園、城、川が流れているというロケーションを生かす/地下や立体にして、緑地や広場で日影になるような場所/開かれたアウトドア空間は大歓迎。土間のイメージは、文化に根差している/岡崎の玄関口としてわかるような形で整備/景観を崩すようなことがないような、低層で5、6階くらいに抑えられるといい/この敷地だけでは狭い/中総、市民会館、竜美丘がある。コンベンションは中総で幅広く使えないものか/岡崎の顔として、お城の方向に開かれた土間空間として広い空間を目指してほしい/中岡崎からもアクセスができるように整備を/モノレールを太陽の城までつくる。歩くような魅力づくり/土間と河川のコラボ/建物自体が目的地となる象徴的な施設/観光と地域活性化のため商店街のお店や商品を展示し商店街へ誘導する空間/観光案内所/市内観光の起点/工芸品の製作を体験する施設/子供向けにはせずつとも楽しめる施設/岡崎城の眺望を生かしたステージ、周囲の木々を活かし景色を楽しめる施設/岡崎らしさ、味噌樽、石製品を生かしたインテリア/会議室などは空間が一つ一つの部屋に区切られていてもガラス張りでお互いを感じられる/木々が内部にしみこんでいるような建物/岡崎の魅力を再発見できる、拠点の賑わいが岡崎中に広まるコンベンションセンター/中高生や高齢層が使える施設、みんなが使える温泉、観光客が休憩できる足湯など休憩施設/LEDビジョンなどを設け、室内に奥行きを出し閉塞感を解消/施設を段丘状にして土手から施設へのつながりを生む、花火大会では丘で寝そべることができる/カフェでお茶を飲みながら夕焼けや花火を見る/乙川を楽しんでもらうために、誰にも開かれたいろんな年代や活動が集まる場所/みんながやりたいことができるスペース/多様な生き物、自然を体験できる環境/市の木をふんだんに使って、子供が遊び、学んだり感じてもらう施設/温かく子育てができる場所/網と虫かごで遊べる場所。建物から川に降りてきやすくなるような仕掛け/文化的な活動を支援してもらえる施設、練習場/岡崎の文化的な価値を出していく場所/あまりにいろいろと入れてしまうと、かえって特色がない、使いにくい施設になってしまう/全国大会に行っている団体が演奏会をやる場所/他所からも人が来るような、立派な音楽ホール/駅から近くて、年を取っても使えるホール/中高生も立ち寄れるよう、駐車場整備/市民団体活動室、高齢者が無料で利用できる施設/川を使う人が使いやすい、使いたくなるようなところ/稼働率は重要/アウトドアが活かされたカジュアルな施設だといった方が日常利用が進む。フォーマルにも使えるようメリハリを作った方がいい/年間通じて人がくる施設/総合福祉的な施設/すべての人が楽しめる場所/用途に合わせて椅子の場所を移動できる移動観覧席/日常を彩るイベント、バーベキュー、遊べて緑豊かな空間/平日は自然の中で散歩、休憩。休日はイベント、キッチンカー/人と人をつなぐ、だれもが使う施設/駐車場150台では足りない/地元の人たちや観光客が利用できるスペース/分割イベントホール、上映会、子どもが集まって映画鑑賞。コンベンションも会議室も多機能に/乙川を使ったレジャー、子供から大人まで楽しめる施設/ホール併設はテラス、キッチンカーを定期的/川遊びのためのシャワー室、監視員の配置/上空から見てインパクトのある建物に/市内の人々の交流、気軽に仕事ができる場所/市内企業やお店がさらに発展するお手伝いができる場所/市内企業の紹介、実演や体験などの機会/1,000人規模のホールは毎日使われないので、市民にもイベント会場として利用してもらう/下半分は企業向け、上半分は市外から来た企業や観光客向け。二つの施設を一つにすることで企業も市民も使える新しいスペースに/普段は自習室として使い、予約により会議室として使える/障がい者運営のカフェ/住民が災害時に活用できる大型防災倉庫、水素ステーション、水素発電機/アスレチック、子育て相談センター/子ども食堂、夜に一人で食事をする子どもや食品ロス解消への取り組み/ひとりバーベキュー場/有名アーティストが来ればホテルも利益に、近くの学校の演劇、合奏を招待すれば地域のつながりも生まれる。たくさんの花を植えイベントないときも中で楽しめる/リサイクル意識が高まる施設、リサイクルしたもので今人気のBMXスケートのパークを作る/季節ごとの伝統行事工芸を体験/

実施 計画 変更

地域に密着した施設／ごみ問題、自然環境を学べる体験型施設／ごみをリサイクルした遊具を設置／地元商品を使い地産地消、低価格で新鮮な野菜を食べられる。地元商品が買える。／インスタ映えする内装のカフェ。／体験型科学展示。デジタルアートに触れられる場所。／川を活用できるグランピング施設、安心して子育てができる子育てセンター／世界の料理が食べられるレストラン／緑や川を守りながら人を集める。家康とか戦国時代を体験できる遊園地のような場所、家康の関係施設を作り岡崎市の存在をアピール。VRで火縄銃の体験。／障がい者や女性がやりたいことをやれる場所／室内型災害体験施設。川を利用する防災訓練／若者からお年寄りまで親しまれる商店街／スポーツセンター。器具を使って発電しエネルギーを生む／天然芝があって冬に使える体育館、市産材の木製テラス／観光客を集めるための科学館／認可外保育施設のベビーホテル、子育てをしている人でも働きやすくする／どうする家康が始まれば、岡崎城に行ってみたいに変わる。よそから人が集まる人が使う施設が妥当／ここでないかない、特徴のあるもの／建屋がなくてもオープンな形でのライブができる／このゾーンに来たら何でもわかるような施設／商業施設、交流人口を増やせるような施設／郷土館の機能、歴史の一片を展示する施設。音楽ホールとしても利活用／中心市街地の整備を考えた、最も効率のいい施設。やはり岡崎だと思ふもの／岡崎にしかない、魅力のある場所／楽しみながら学べる施設／広域的なコンベンションセンターはとても賛成。いろんなことができる、川沿いにアクセスしやすい施設／壁や仕切りが自由に動かせ、狭い会議や広いコンサートが自由にできるコンベンション。子育て世代がシニア世代と交流できる施設／室内型のプール。乙川があるので夏に遊べるような環境／地震や水害に対応できる施設／みんなの望みがかった施設／科学館やプラネタリウム、屋内プール、小さい子から中学高校までの幅広い子供たちが楽しめる施設／会議室も必要と思うが、コロナ禍の中ズームなどでできることが増えてきているので、需要がなくなっているのでは／最先端のことができる、中高生が本当にやりたいことを自由にやれるよう施設／昼だけの施設ではなく、夜の賑わいまでも連携させた施設／バスで来た時のお土産を買う場所、トイレも多めに作る／インドアとアウトドアを合わせて365日稼働する施設／機能の中で商業、文化芸術機能の二つをコンベンションでこなすのは難しい／ふらっと立ち寄りたくなる魅力ある恒久的な場／プラネタリウム、宇宙をテーマにしたカフェ／地層博物館／未来を担う子供たちのための施設／子どもたちが自然や科学を学べるような施設／子どもが身体を使って遊べる施設／乙川の魚や岡崎の動物、鳥の紹介コーナー／大河ドラマ「どうする家康」の記念館／子どもたちの感性や想像力を育む施設／気軽に運動ができるアスレチック施設／計画通りのコンベンションホールでいい／

中止

公共施設は十分だからハコモノではなく芝生広場に／1、2年じっくり考えたほうがいい／**時間かけて考えたほうがいい**／コロナで大変な状況で今

やらないといけないか／岡崎城の景観が狭くなるならハコモノは要らない／既存の他の建物に入れられないか／ハコモノは要らない／

コンベンション施設の建設は中止すべき／コンベンションホールは不要

／中止し、ロケーションを活かした名所に／コンベンションを建設してまで、シティホテルを誘致する必要があるのか／シティホテルは不要／コロナ禍となり人流を抑制して非対面が普通となる世の中になり本当にそのような施設が今後において必要なかを考える必要がある。コンベンションホール建設は今決めなくてもいい。アフターコロナがどのような世の中になるかわからないからこそ、次回の市長選において再度市民に問い建設するのか、それとも廃止するのかを決めるべき／大企業に勤めているが会社のホール等ほとんど使用してない／会議室やホールはりぶらやコロネットで十分／ホテルは不要。ビジネス、観光で岡崎に来る人が急に増えることはない／コンベンションセンターに必要性を感じない。他の施設で十分／民間ですらやらない事に市が手を出してうまく行かぬので宿泊施設やレストランなどには反対／新型コロナの影響も踏まえて第三者専門家による需要予測が必要／ホテルやコンベンションホールは必要ない／従来からあるようなハコモノ型のコンベンションホール建設には反対。提案されたものは中途半端でありコンベンションと言える規模感には程遠い。コンベンション施設は本当に必要なか。会議室なら、市役所や甲山会館など岡崎市内には沢山あるので／1000人収容のコンベンションホールに需要があるのか。市民が使わない施設に多額の市税を使うことは反対。／先送りにして、現在の問題を最優先に考えた方がよい。／箱物を作りその維持費に何十億円かけていくような施設は不要。／空き地にしておいて、長い時間をかけて議論を／康生地区の開発は中止すべき。／岡崎に本当に必要なものは何か。コロナ、どこにお金を使うべきかが変わってきている。／コロナ禍の今は何も作らない／会議室、ホテルの建設を中止。子供から高齢者、障がい者まで幅広く使える施設。／会議室はいらない。1,000人で会議をすることはない。／いったん白紙にして再度民意を問うてほしい。／あの場所が空き地であることのほうが意味がある。きれいにしておいて何にも使える多機能広場、遊具、シンボルツリーにしておいたほうがいい。／



詳しくは
こちらから

3意見整理マングラート

※マングラートとは、仏教に由来する曼荼羅模様由来するアイデアの整理や拡大を図る発想法の一つ。

フォーラム・セミナー	迎賓館	研修・講演会	岡崎の歴史・文化・芸術の拠点	中核市としてふさわしい施設	岡崎の名所・シンボル	地元食材を使ったカフェ・レストラン	お酒落なお店・有名飲食店	ペットを連れて来られる場所
パーティー・レセプション	フォーマル	学会・研究会・国際会議	周辺地域の活性化	アトラクティブ	立ち寄りたくなるお洒落な空間	みんなが休憩できる場所	カジュアル	マルシェ
業界の展示会	就職説明会	発表会	人の流れを生み出す場所	経済の循環を生み、市の基盤を支える場所	観光案内所・土産店	気軽に入れる空間	市民の憩いの場	キャンプ・川あそびで利用できるシャワー
みんなが使える会議室	柔軟に区切れるスペース	作品を展示できる場所	フォーマル	アトラクティブ	カジュアル	屋根のある屋外空間	外とつながったデッキ	まちと自然になだらかにつながる空間
勉強に集中できる場所	クローズ	演劇・吹奏楽・合唱の練習場所	クローズ	太陽の城跡地活用	オープン	芝生広場	オープン	開閉式の屋根
企業の使い勝手がよく集客効果のある施設	大雨の時の避難場所	市の歴史、文化、産業を学ぶ施設	インドア	インクルーシブ	アウトドア	キッチンカーを並べるスペース	豊かな自然を活かした庭園	乙川、岡崎城の景色を楽しむ
ギャラリー・美術館	博物館・科学館	図書館・学生の自習室	子供	高齢者	障がい者	アスレチック	グランピング	プール
劇場・コンサートホール	インドア	室内遊戯施設	子育て世帯	インクルーシブ	外国人	ボルダリング	アウトドア	川あそび
プラネタリウム	大学	児童館	市民	観光客	企業	シェアサイクル	遊園地・観覧車	ボードパーク・BMXパーク

アトラクティブ…人目を引くさま。魅力的。

インクルーシブ…一体となって。包括的。

基本方向

現行計画のアップグレード

いただいた意見の多くは、

『 コンベンションだけではもったいない。
特別な利用ができるだけでなく、
子どもや高齢者、障がいをお持ちの方など、
あらゆる方が日常的に利用できる場所であって欲しい。』



施設いわゆるハード整備が無くても、
プログラムや簡単な備品等いわゆるソフトで叶えられるものも多い。

これらを踏まえ、
現行計画を前提とした上で、市民意見を反映した柔軟な活用ができるよう、
現行計画のアップグレード※を図ります。

※アップグレード・・・ハードウェア/ソフトウェアを拡張し、新機能などが実現されること。
基本の部分も含めてその機能や性能を向上させること。

基本方向

現行計画のアップグレード

- + **1** 1年365日賑わいを創出する場づくり
- + **2** 水と緑の河川空間や本市固有の歴史文化と一体となった整備(岡崎ならでの演出)
- + **3** 子どもから高齢者まで誰もが居心地の良い空間づくり(まちなかオアシス)
- + **4** リアルとバーチャルの融合によるハイブリッド型

1

1年365日賑わいを創出する場づくり

コンベンション機能に加えて※

誰もが日常的に使えるような機能を拡張した「ハード整備」と常に賑わいが創出されるような「ソフト事業」の展開。

この両面により、

中心市街地エリアの価値向上を図り、

来訪者だけでなく、子どもや高齢者、全ての市民が、

賑わいの創出の一翼を担うことで地域活性化に繋がっていきます。

※現行計画では、コンベンションの最低稼働は、年に100回程度と見込んでいました。

2

水と緑の河川空間や本市固有の歴史文化と一体となった整備(岡崎ならではの演出)

地域の特性を活かした、美しく風格ある景観形成を図ります。

【自然・地形】 河川空間が形づくる、『乙川の豊かな水と緑』の自然環境

【歴史・伝統】 本市が誇る、『乙川と岡崎城が織りなす景観』を望む視点場

【文化・暮らし】 市民が憩う、『春の桜や夏の花火などの四季折々の暮らし』の舞台

これらを活かした一体的な施設整備や利用方法を計画することで、他都市では実現できない、岡崎ならではの演出によりオンリーワンのコンベンションを整備します。

3

子どもから高齢者まで 誰もが居心地の良い空間づくり(まちなかオアシス)

全ての人が利用できる『ユニバーサルデザイン』の視点
市民が愛着の持てる居場所をつくる『プレイス・メイキング』※の視点
ふらっと立ち寄れるような居心地の良い『サード・プレイス』※の視点
を取り入れたインクルーシブな施設※整備を図ります。

※インクルーシブな施設とは、「世代や身体能力の差に関わらず、全ての人が利用できる施設」をいいます。

※プレイス・メイキングとは、「都市空間の魅力の増進として、賑わいを創出し、居心地を良くすること」をいいます。

※サード・プレイスとは、「家庭(第1の場)でも職場・学校(第2の場)でもない、居心地の良い第3の場所」をいいます。

4 リアルとバーチャルの融合によるハイブリッド型

DX※の推進やコロナ時代に普及したリモート会議のあり方も踏まえつつ、リアルとバーチャルの融合により、コンパクトで使い勝手の良い施設を目指します。
(会場での参加が難しかった遠隔地居住者、障がいのある人々等の参加促進)

※DX(デジタル・トランスフォーメーション) デジタルを効果的に活用し提供ができるよう、ビジネスや組織の活動・内容・仕組みを戦略的、構造的に再構築していくことをいいます。

※技術の進歩は目覚ましいですが、数年でそれらをバーチャルで提供できる範囲は極めて限定的であり、より長期的にみても完全にバーチャルに取って代わることはないと考えています。リアルには、「偶発性」「体験性」「縦覧性」「没入感」といった、バーチャルでは代替が難しい確かな価値があります。

主な施設イメージ

現行計画

アップグレード(市民利用拡張)

催事・バンケットホール

[想定利用目的]

会議、式典、研修会、講演会、商談会、見本市、懇談会、交流会、レセプション、パーティー、宴席、披露宴、食事会等

[想定利用人数]

最大1,000人

[施設規模等]

1,200㎡

分割利用時／バンケット※ホール 700㎡

[想定利用人数]

円卓利用300人・立食利用500人

※宴会を開いて人をもてなすこと

+

屋内空間

700㎡※

バーチャル技術を活かした科学学習、コンサート、室内遊戯施設、図書室、作品展示、観光PR等

分割利用時／催事ホール 500㎡

[想定利用人数]

机・椅子利用300人・椅子利用500人

+

大屋根の半屋外空間 500㎡※

アスレチック、ボルタリング、芝生広場、マルシェ、休憩、飲食等

会議室

[想定利用目的]

上記利用者が分散して参加する会議、研修会、食事会等

[想定利用人数]

机・椅子利用300人

[施設規模等]

600㎡

+

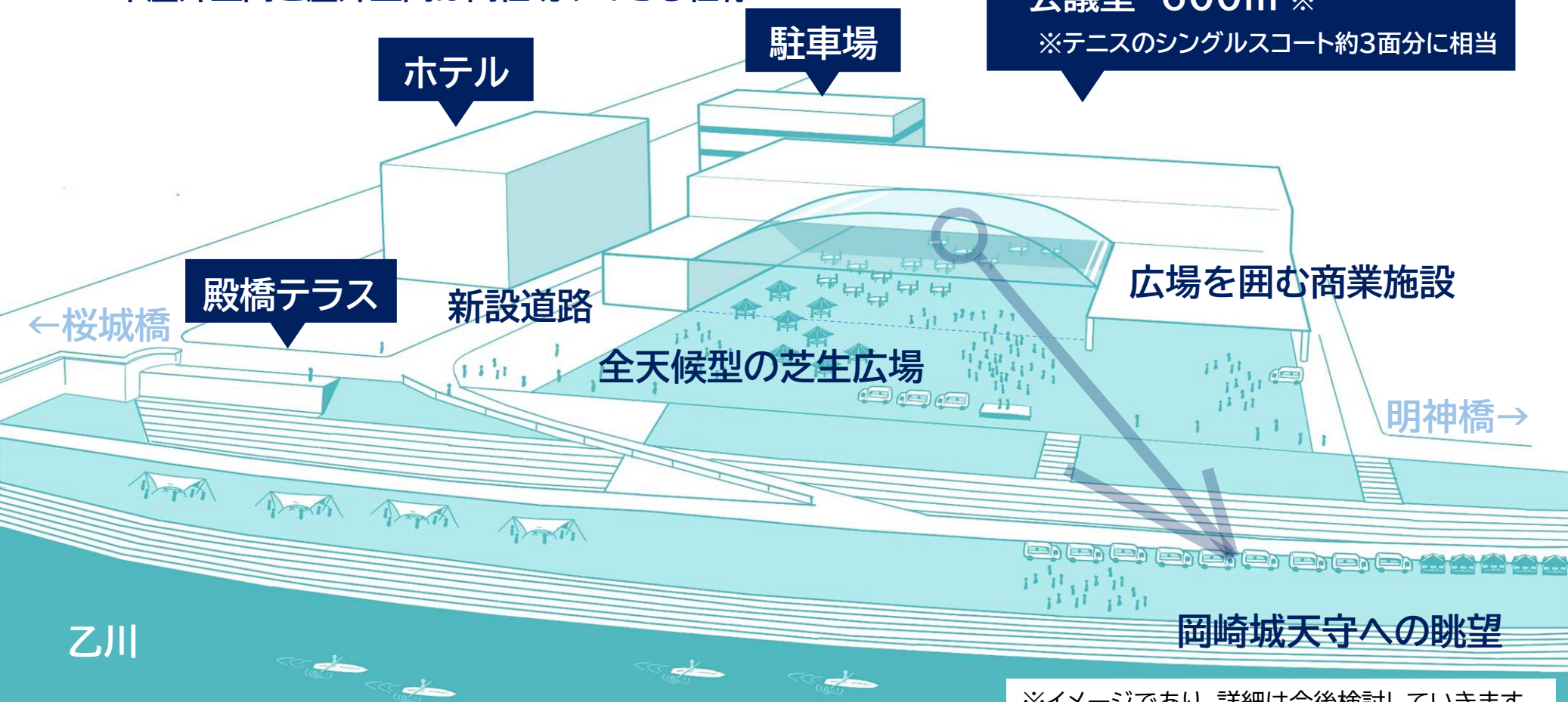
市民団体会議、作品展示・ギャラリー、自習室、演劇・演奏・合唱の練習等

※広さは案であり、今後検討していきます。

- 乙川の河岸段丘と調和する段状の建物形状
- 屋内空間と半屋外空間は間仕切りできる仕様
- 半屋外空間と屋外空間は間仕切りできる仕様

コンベンション
屋内空間 700²
大屋根の半屋外空間 500²
会議室 600² ※

※テニスのシングルスコート約3面分に相当



※イメージであり、詳細は今後検討していきます。



**東京ミッドタウン
(東京都港区)**

高層ビルの中庭に見立てた空間に、大屋根を設けて休憩スポットとしており、心地良い立ち寄り所にもなっています。



**アオーレ長岡
(新潟県長岡市)**

市役所庁舎などの建物を集積し、外庭に大屋根を設けて広大なロビーに見立てて多目的な利用ができるようになっています。

市民
意見聴取

市民団体等36回の開催



11月15日
最終素案
まとめ
公表

HPを通じて素案公表
意見聴取先にも通知



最終素案
専門家意見聴取

◇日時
11月20日(土)
17時~18時30分

◇場所 りぶらホール

◇専門家
乙川リバーフロント地区
まちづくりデザイン
アドバイザー
清水義次氏
藤村龍至氏
西村浩氏
長谷川浩己氏

まちづくりデザインアドバイザー
に意見聴取(公開)

優先交渉
権者との
協議再開



11月30日
最終案
決定
公表

12月議会定例会の
提案説明にて公表

